

弾道ミサイル発射に係る対応

- 弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。
- ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国が国民に対し**Jアラート**を活用して防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、**緊急速報メール等**により**緊急情報**を知らせます。

全国瞬時警報システム（Jアラート）発信時

始業前	登校および通勤前は 自宅待機 する。
登下校中	近くの建物内に避難し、終息後、登下校する。 建物が無い場合は、物陰に身を隠すか地面に身を伏せ、耳を塞ぎ頭部を守り、終息後、登下校する。
在校中	校舎、施設内に居る場合 できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。 グラウンド等の屋外に居る場合 近くの建物、地下などに避難する。 建物が無い場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、耳を塞ぎ頭部を守る。
休校・学園閉鎖	基本は、 学校長の判断 とするが、 緊急総合安全会議 を開催し決定する。

～ 落ち着いて行動してください ～